

令和3年度の西陣中央小学校の教育

【学校教育目標】

心豊かに，自ら学び，たくましく生きる子ども



しなやかな折れない心で（レジリエンス）・粘り強く・自信をもって

【目指す子ども像】

- ・自分で考え判断し，行動する子
- ・思いやりのある子
- ・こころも体も元気な子

【育成すべき資質・能力（つきたい力）】

- ・主体的に取り組む力・・・粘り強く取り組む力，自己調整力
- ・自分の思いや意図を表現する力
- ・情報をよりよく活用する力（情報活用能力）

【目指す教職員像】

『西陣中央ファミリー』

自ら考え行動する教職員集団 「アイデア!」「チャレンジ!」
仲良く・楽しく・気持ちよく そして前向きに!

【目指す学校像】

- ◎子ども・教職員が前向きに楽しい「大好き!」と言える学校
 - ◎誰一人悲しい思いをせず，みんなが安心して過ごせる学校
 - ◎子どもを育てる力のある学校
- 子どもを育てる具体的な取組のある＝取組のないところに成果はない

【今年の合言葉】

☆ チャレンジ! やってみよう!

☆ すべては 西陣中央の子どものために

【学校運営の5つの柱】

1. いのち ～子どもの命を守りきる～

- 心と体を大切にすることの育成
子どもの内面から発せられる様々な表情や声に目を向け耳を傾ける
- 子どもが「大切にされている」という実感をもつこと
体罰は人間の尊厳を否定する行為であり、絶対に許されない
- 「見逃しのない観察」「手遅れのない対応」「心の通った指導」
- 事故未然防止、防災教育の充実、感染症対策、虐待の発見

2. よりそい ～多様な子どもを誰一人取り残さない教育を進める～

- 子どもたち一人一人を徹底的に大切にすることを目指す
→ だれ一人取り残さない だれ一人見捨てない覚悟で
- どの子にとっても過ごしやすい学校、学級づくり
わかりやすい授業づくり
→ すべての子どもに届く授業
- 不登校の未然防止
- 合理的配慮を包括した「個別の指導計画」の作成
- 医療的ケアを必要とする子、日本語指導を必要とする子

3. つとめ ～教職員の職責を自覚し、研鑽することで、教育の質を高める～

- 社会的責任と教育公務員としての責務を自覚した言動に徹する
- 教職員の言動そのものが教育である
- 教職員同士が高め合い、相談し合える、風通しのよい職場づくり
- 働き方改革を進める→ 教育の質を高める
- 教職員は学校現場で育つ OJT を進める
- ICT 活用指導力の向上、授業改善・指導力の向上

4. ひろがり

～カリキュラムマネジメントの視点をもって社会に開かれた教育課程を実現する～

- カリキュラムマネジメントの充実と活用
- 学校運営協議会との連携
生活科・総合的な学習の時間の取組など
学校だより、学級だより、HP の充実

5. つながり ～校種間連携・接続により子どもを支える～

- 小中一貫教育・保幼小連携の充実
KKP の充実
スタートカリキュラムの充実

【目指す子ども像に迫るための核となる取組】 （学校づくりの柱）

◎ 確かな学力 【自分で考え判断し、行動する子】

- ・ 社会とのつながり，接続を実感できる授業
- ・ 基礎的・基本的な知識・技能の習得と言語活動の充実
- ・ 探究活動を通した，主体的・対話的で深い学びの実現
- ・ グローバル化時代に対応する実践的英語力の育成
- ・ LD 等支援の必要な子どもの学力向上

◎ 豊かな心【思いやりのある子】

- ・ 道德教育の充実
- ・ 伝統文化や芸術を通じ，豊かな感性，情操を育む教育の充実
（音楽教育，読書活動の充実，茶道，華道，西陣織，織物，能，雅楽など）
- ・ 規範意識の育成
- ・ 多様性を理解する姿勢の涵養
- ・ 支え合い，高め合う集団作りの推進と絆づくり
児童会活動の充実
異年齢活動（フレンドリー）の充実
生徒指導の三機能

◎ 健やかな体 【こころも体も元気な子】

- ・ 運動やスポーツの実践と体力の向上
- ・ 保健教育の充実
- ・ 飲酒・喫煙・薬物に関する指導
- ・ 安全教育の充実
地域ぐるみの学校安全の展開
防災教育の充実（9・21 風災記念の日）
- ・ 食に関する指導の充実